

# 平成27年度 社会福祉法人万灯会 事業報告

## 1. 理事会・評議員会の開催 各4回

### (1) 平成27年 5月22日(金) 羽島学園 会議室

- 第1号議案 平成27年度 第1次補正予算書(案)について 可決・承認された。
- 第2号議案 平成26年度 事業報告及び決算報告について 可決・承認された。
- 第3号議案 監事監査報告について 適切に処理されている旨報告された。
- 第4号議案 監査指摘事項について 可決・承認された。
- 第5号議案 平成27年度 共同募金配分申請について 可決・承認された。
- その他 社会福祉法人の「地域における公益的な取組」について 説明した。

### (2) 平成27年 9月25日(金) 羽島学園 会議室

- 第1号議案 双樹園 屋外キュービクル取替工事 指名入札業者選定の件 可決・承認された。
- 第2号議案 土地購入(羽島市正木町大浦)の件 可決・承認された。
- 第3号議案 平成27年度補正予算の件 可決・承認された。
- 第4号議案 万灯会特定個人情報取扱規程制定の件 可決・承認された。
- 第5号議案 就業規則変更の件 可決・承認された。
- 第6号議案 万灯会マイカー管理使用規程制定の件 可決・承認された。
- 第7号議案 給食業務委託 指名型プロポーザルの件 可決・承認された。

### (3) 平成28年1月19日(火) 羽島学園 会議室

- 第1号議案 共同生活はしま食材納入業務委託 指名型簡易プロポーザルの件 可決・承認された。
- 第2号議案 車輛管理規程制定の件 可決・承認された。
- その他 ・双樹園 屋外キュービクル取換工事入札結果のご報告  
・社会福祉法人制度改革について(講師:公認会計士坪井敦事務所 坪井敦様)

### (4) 平成28年3月18日(金) 羽島学園 会議室

- 第1号議案 正木町大浦字中山442土地購入及び地域生活支援拠点事業計画の変更の件 可決・承認された。
- 第2号議案 羽島学園・就労・双樹園給食委託業務プロポーザル結果報告及び契約の件 可決・承認された。
- 第3号議案 共同生活はしま食材納入業務委託 プロポーザル結果報告及び契約の件 可決・承認された。
- 第4号議案 平成27年度処遇改善加算支給方法及び平成28年度昇給幅、賞与支給月数の件 可決・承認された。
- 第5号議案 平成27年度補正予算の件 可決・承認された。
- 第6号議案 平成28年度事業計画及び当初予算の件 可決・承認された。
- 第7号議案 定款変更の件 可決・承認された。
- 第8号議案 経理規程変更の件 可決・承認された。
- 第9号議案 就業規則変更の件 可決・承認された。
- 第10号議案 苦情解決事業実施要綱の廃止及び苦情対応規程の制定の件 可決・承認された。
- 第11号議案 双樹園施設長任免の件 可決・承認された。
- その他 法人監査についての報告

## 2. 申請関係

各申請を必要に応じて随時行った。

## 平成27年度 羽島学園 事業報告

### ○施設入所 定員40名（一日当たりの平均利用者数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	39.8	38.7	39.9	39.5	37.8	38.1	38.0	39.4	38.1	37.9	38.6	37.5

※一日当たりの年間平均利用者数 38.6名 稼働率 96.5%

※9月に女性1名が退所。11月に女性1名が入所。2月に男性1名が入所。

※3月31日時点の、平均年齢 51.7歳 平均区分 4.8

浴室の整備については検討中。

高齢等により足元が不安定な利用者さんが増加しているため、スロープや出入り口の段差など、引き続き環境整備に取り組んでいく必要がある。

### ○日中生活介護 定員80名（一日当たりの平均利用者数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	76.2	75.7	76.5	76.1	74.3	74.8	75.3	76.4	75.5	75.6	75.8	75.1

※一日当たりの年間平均利用者数 75.6名 稼働率 97.9%

※3月31日時点の平均年齢 49.5歳 平均区分 4.4

平成27年8月より、定員を80名とする。

昨年に引き続き、グループを3つに分けて、それぞれの支援プログラムに沿った支援を展開した。身体の衰えがみられる方や、情緒の安定が難しい方など、障がいの重度化と多様化がさらに進んでいる。

マンパワーの充実と支援力の向上が課題である。

### ○短期入所（月別のべ日数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
日数	36	41	38	55	58	55	65	71	57	50	40	44

※年間のべ日数 610名。

※新規登録者は8名。

昨年に引き続き利用希望に十分お応えできていない状況がある。

職員の支援体制や施設の設備等を考えると、現状でこれ以上の利用希望に応えていくことは難しい。

また、障がいの重い利用者さんを支援する場合、職員が複数で付かなければならないなど、勤務シフトにも影響が出てきている。

### ○全体として

給食のプロポーザルを実施した。（トーカーと契約）今後、更に充実した食事が提供できていくものと期待している。

5月31日に学園祭を催した。平成28年度は、6月5日（日）に実施予定。

その他、地元の夏祭りや運動会、文化祭に参加させていただくなど交流を図った。

## 平成27年度 就労支援センター羽島 事業報告

就労継続支援B型 定員20名（一日当たりの平均利用者数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	16.9	16.0	16.7	17.2	16.6	16.5	16.2	16.1	16.2	15.4	15.6	16.2

※一日当たりの年間平均利用者数 16.3名 稼働率 81.7%

※3月31日時点の平均年齢 55.1歳

売り上げは、前年度比 22.6%減となっているが、ソックス、軍手の売り上げに関しては1.1%の増となっている。

引き続き、お客様との信頼関係を大切にして、売り上げ増を図り、利用者さんの工賃の増額に向けて努力する。

3月31日時点の利用者さんの平均年齢が55歳を超えて、最高齢は76歳。多くの利用者さんが60台半ばという状況になっている。

本人の「働きたい」という気持ちを大切にしつつも、それぞれの余生をどのようにしていくのか、相談支援を中心に生活を支える事業所とも連携して考えていかなくてはならない。

今年度は、苦情を頂戴する事案は一度もなかった。

職員間の意思統一はこれからも大切な課題であり、引き続きチーム力を大切にした支援を展開する。

## 平成27年度 共同生活はしま 事業報告

共同生活介護 定員64名（一日当たりの平均利用者数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	63.5	60.2	63.2	63.3	60.5	62.4	63.4	63.1	60.3	60.7	63.7	63.3

※一日当たりの年間平均利用者数 61.9名 稼働率 96.7%

※3月31日時点の平均年齢 52.2歳 平均区分 3.7

本事業は、1～6いしだ荘とその他市内に点在する6カ所のホームに大別される。

寮ホーム共に大きな病気やけがもなく過ごされているが、昨年に引き続き加齢による疾病などで通院付き添いをするケースが増えている。

今年度もそれぞれの地域の実情に合わせて、地域行事や清掃活動への参加を通じて、地域の方々との交流に努めた。

利用者さんの対応に関しては、それぞれが通う日中の事業所と話し合いを密にして支援したが、実地指導では記録の不備などが指摘されたので、記録のあり方などの改善を進める。

### ○いしだ荘

今年度も地域の公民館行事やはしまふるさと福祉村の行事等に積極的に参加して、地域の方々との交流に努めた。

日々行っているウォーキングに加えて、ポールを二本手に持って行うノルディックウォーキングを導入した。定着には時間はかかると思われるが、全身運動をする機会を増やして、減量や筋力の維持などに役立てていく。

### ○市内6ホーム

一人ひとりの状況に応じて、相談や金銭管理、就労支援など様々な対応を関係機関と協力しながら行った。

高齢の方々の通院付添いの頻度がさらに多くなっており、現状の体制で体調の管理をしていくことが難しくなっている。

### ○食材納入業者選定

食材納入業者選定プロポーザルを実施した。（シヨクブンと契約）

## 平成27年度 生活サポートはしま（居宅支援） 事業報告

### サービス別 利用時間数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
居宅	121.25	122.75	138.0	135.0	110.25	117.75	127.75	116.5	113.25	112.75	99.5	87.75
行動	7.0	2.5	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0
移動	284.0	277.0	284.0	258.0	263.5	285.0	284.0	274.5	226.5	199.0	164.0	254.5

契約者数 91名 （今年度の利用者実人数 85名）

新規利用者 居宅介護2名、移動支援13名

ヘルパーの人数に変化が少なく、利用時間は昨年度とほぼ変わらなかった。

ヘルパー会議を月に1回、個別のケース会議を必要に応じて行った。情報共有と事例を通しての知識、支援技術の向上の勉強を行い、意思決定支援を意識した支援ができるように取り組んだ。

居宅、相談、就労の担当者在宅福祉プロジェクト会議を行い、現状・課題について話し合いをし、報告書を作成した。

## 平成27年度 のぞみ舎 事業報告

定員10名（一カ月当たり 延べ利用者数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	214	223	267	223	175	226	250	271	263	218	255	233

平成26年度に比べて利用人数が増えている。

利用者さんの保護者が急病になったり、葬儀があったりして短期入所を利用することがあったが、何度か訪問したりして関係を作っていることもあり、利用はおおむねスムーズであった。

利用者さんそれぞれに課題を持っている。

引き続きご家族との関係を大切にして、懇談会の他、家族会行事等への援助もしていく。

### ○のぞみカフェの利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	160	128	180	204	156	131	131	154	109	100	140	141

週一回、水曜日にのぞみカフェを営業している。

利用者のご家族や、法人の職員や利用者さんなどの利用だけでなく、ボランティアの方々や地域住民の方々にもお越しいただいている。

また、金曜日にはパンの販売。要請に応じてコーヒーの配達やブックスタートパックなど、引き続き行政や社協、地域の方々とのつながりを大切にした事業展開を図っていく。

平成 27 年度

## 日中活動支援センターたけはな 事業報告

### ◎ 事業実績

生活介護（月別平均利用者数） 定員 34 名（28 年 3 月現在 32 名利用）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	30.9	30.4	31.1	31.6	30.8	31.0	31.0	30.9	31.3	30.0	31.4	31.6

※一日当たりの年間平均利用者数 31.0 名

※3月31日現在の平均年齢 34.4 歳 平均区分 4.7

就労移行（月別平均利用者数） 定員 6 名（28 年 3 月現在 3 名利用）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	2.9	3.0	3.0	1.9	1.7	1.0	2.8	2.0	2.0	2.0	2.0	2.7

※一日当たりの年間平均利用者数 2.3 名 平均年齢 24.4 歳

※利用者の動き（27 年度中）

○事業所利用人数 7 名

○新規利用開始者 5 名

○退所者 4 名（内訳）一般就労 1 名、A 型事業所 2 名、個人の都合 1 名

### 【重点目標】

- ①利用者さんの健康・安全を第 1 に考え、一斉検温（冬季）等行い感染症予防や日々の業務時必要なマニュアル（虐待防止や事故対応）の周知を図り、重大事故等の発生予防に努めた。
- ②出来る限り利用者、保護者の思いに沿うよう意識してきた。利用者さん対応及び支援に付いて、朝礼等を利用して連絡、報告そして確認をしてチームでの支援の強化を図ってきた。
- ③夏祭りを当事業所で行なったり、地域の回覧板に『たけはなだより』を載せて情報発信を行ない関係作りを行なった。
- ④支援学校や相談事業所等に働きかけて利用者確保に努めた。今後、更に各方面に情報提供を呼びかけ利用者さんの確保に努めたい。

平成 27 年度

## 生活サポートはしま・相談支援センター 事業報告

### 1、相談支援事業実績

- ・市町村相談支援事業（委託相談）岐阜圏域全体 60名（内 岐阜市は8名）
- ・指定一般相談支援事業 0名 ・指定特定相談支援事業 342名
- ・指定障害児相談支援事業 20名
- ・岐阜県障害児等療育支援事業 対象者 1名 外来相談12回／年

### 2、岐阜圏域障害者相談支援体制整備事業（アドバイザー）

個別支援者数－44人

- ・特別支援学校卒業後の就労定着支援
- ・その他、圏域内在住の方の就労支援、定着支援、生活支援等を実施
- ・各就労機関等が主催する会議等への出席

### 3、岐阜圏域障がい者就労支援ネットワーク事業

#### ◎研修会実施

- 就労支援ミニセミナー（7月10日 各務原養護学校／28名参加）
- 視察研修（8月18日 清流園・パジェロ製造株式会社／36名参加）
- 精神障がい者雇用支援セミナー  
（10月26日 各務原市産業文化センター／67名参加）
- 就労支援ミニセミナー（平成28年1月21日 ふれあい福寿会館／23名参加）
- 雇用促進セミナー（2月17日 大垣市情報工房／108名参加）

### 4、岐阜県発達障がい者支援コンシェルジュ設置事業

○個別支援者数 25名 相談支援延べ回数 527回／年

#### 【重点目標】

- ①・法人が何を目標しているのかを意識しながら相談支援を行なっている。地域に一番近い立ち位置であることを強みにして地域に根ざした事業所を目指すことを意識している。
  - ・相談者のニーズなのか、法人のニーズなのかを迷うことも多かった。特に放課後サービスや居宅介護事業は希望が多いため難しい。
- ②・ご本人や家族に会う機会を多くし、直接話を聞きながら寄り添う支援を意識した。
  - ・事業所内でフェイスシートを共有して担当者が孤立化しないように努めた。



## 平成27年度 双樹園事業報告

1. 双樹園は、日中活動は【生活介護】(定員47名)、住まいの場は【施設入所支援】(定員30名)の事業所として、障害者総合支援法の下に、利用者個々に支援目標を設定し、きめ細かく援助しました。
2. 音楽を中心とした創作的活動と健康体操や余暇活動の充実を図りました。来客用行事はビデオ撮影をしてDVDを作成し、関係者に配布しました。
3. 生産活動においては、温泉足袋と軍手の製造並びに簡易作業も含めて、前年並の販売量と更なる品質向上に努めました。
4. 利用者の生活意欲向上と社会での習慣やマナーを楽しく身に付けてもらえるよう、各種団体の行う諸行事へ参加したり、外出行事を多くもちました。
5. 入所者の方へは夏季・冬季・GW時に家庭への帰省を推奨しました。又、研修と社会見学を兼ねて保護者同伴で旅行を実施しました。

A. 夏季家庭帰省	H27. 8. 12	～	H27. 8. 16
B. 冬季家庭帰省	H27. 12. 27	～	H28. 1. 3
C. 日帰り旅行	H27. 6. 12		
D. 焼津1泊旅行	H27. 10. 29	～	H27. 10. 30

### 6. 整備関係

キュービクル改修工事	6,480,000円	有限会社 近藤電気
厨房改修工事	4,528,008円	株式会社 セイコー

### 7. その他

特になし。

◎年間行事状況

月	日	曜日	行 事 名
4	7	火	花祭り
	16	木	春の散策 (木曾三川公園)
	18	土	報恩供養会
5	3～6	日～水	ゴールデンウィーク帰省
	26	火	お楽しみ行事 (喫茶弁天)
6	12	金	通所者日帰り旅行 (明治村散策)
		金	入所者日帰り旅行 (ビール工場見学と名古屋港水族館)
7	28	火	スポーツ行事 (ボウリング)
8	1	土	桑原町夏祭り参加 (羽島かんぽの宿)
	12～16	水～日	お盆帰省
	25	火	お楽しみ行事 (喫茶弁天)
9	8	火	仲よし玉入れ (桑原小学校)
	19	土	桑原小中学校運動会見学と玉入れ参加
	26	土	双樹園 第10回 地域交流ふれあいコンサート
10	13	火	交通安全教室
	18	日	ドリームスポーツ大会 (岐阜メモリアルセンター)
	29	木	社会見学(通所者) → 明治村散策
	29～30	木～金	社会見学(入所者) → 焼津方面
11	29	日	「人間になりたがった猫」観劇 (羽島市文化センター)
12	14	金	ポップサーカス岐阜公演見学 (モレラ岐阜駐車場)
	19	土	なんじゃもんじゃ祭り (羽島市文化センター)
	27～31	日～木	お正月帰省
1	1～3	金～日	お正月帰省
	16	土	新年会 (地域交流ふれあい演芸会)
2	3	水	節分豆まき
	21	日	桑原町文化祭参加 (桑原中学校体育館)
3	9	水	スポーツ行事 (ボウリング)

☆桑原小学校との交流 (年間12回)

☆担任との外出支援 (年間7回)

☆誕生会を毎月実施

利用者（入所 & 通所）全体状況表（H28.4.1）

双樹園

A. 出身地別

地区	利用形態 出身地	入所		通所	
		男	女	男	女
岐阜圏域	岐阜市	5	1		
	羽島市	2	1	7	
	各務原市	3	2	1	
	瑞穂市	1			
	本巣市	1		1	
	岐南町		1		
	笠松町	1			
中濃圏域	関市	1			
	美濃市			1	
	美濃加茂市			1	
	可児市	1		1	
	郡上市			1	
	八百津町	1			
西濃圏域	大垣市	2			
	海津市	5		1	
	養老郡				
	関ヶ原町	1			
東濃圏域	多治見市			1	
	中津川市				
	瑞浪市				
	恵那市				
	土岐市				
	土岐郡				
	恵那郡				
飛騨	高山市				
	飛騨市				
県外	1			1	
男女小計	25	5	15	1	
合計	30		16		

B. 年齢構成

利用形態 年齢	入所		通所	
	男	女	男	女
3歳未満				
3～6				
6～9				
9～12				
12～15				
15～18				
18～20				
20～25	4			
25～30	4		1	
30～35	1			
35～40	1		1	
40～45	2		1	
45～50	1		1	
50～55	1		1	
55～60	3	2	1	
60～65	4		2	
65～70	4	2	5	
70～75		1		1
75歳以上				2
男女小計	25	5	15	1
合計人数	30		16	

B. 入所者平均年齢

49歳 4ヶ月

通所者平均年齢

60歳 5ヶ月

C. 利用年数

利用形態 年数	入所		通所	
	男	女	男	女
1年未満	3			
1～2	1			
2～3	1			
3～4	3			
4～5	1		1	
5～6	3		4	
6～7	2			
7～8	1		1	
8～9	1		1	
9～10	3		5	
10～11				
11～12				
12～13	1			
13～14			1	
14～15				
15年以上	5	5	2	1
男女小計	25	5	15	1
合計人数	30		16	

C. 入所者平均利用年数

14年 6ヶ月

通所者平均利用年数

9年 5ヶ月

D. 障害支援区分

利用形態 支援区分	入所		通所	
	男	女	男	女
6			1	
5	6	2	2	
4	15	2	10	
3	4	1	1	1
2			1	
1				
男女小計	25	5	15	1
合計人数	30		16	

E. IQ程度別

利用形態 IQ数値	入所		通所	
	男	女	男	女
測定不能			1	
1～19			1	
20～35	14	2	7	
36～50	11	2	5	
51～75		1		1
76以上				
精神障害			1	
男女小計	25	5	15	1
合計人数	30		16	

D. 入所者平均支援区分

4.1

通所者平均支援区分

4.0

F. 保護者状況

利用形態 保護者	入所		通所	
	男	女	男	女
父・母	3		3	
父	4		2	
母	3	1		
祖父母				
兄弟姉妹	11	1	7	1
里親				
孤独				
その他	4	3	3	
男女小計	25	5	15	1
合計人数	30		16	

E. 入所者平均IQ

36.8

通所者平均IQ

32.1

G. 平成27年度入退所者数

利用形態	入所		通所	
	男	女	男	女
H27.4.1～H28.3.31				
入所者	入所者数	3		
	内 家庭から	3		
	内 施設から			
合計人数	3			
退所者	退所者数	2	1	1
	内 死亡			
	内 就職			
	内 グループホーム			
	内 他施設へ		1	1
	内 入院	2		
	内 家庭へ			
その他				
合計人数	3	1		
就職者	5年未満			
	5年以上～10年未満			
	10年以上～15年未満			
	15年以上			
	合計人数			

## 平成27年度 くわばら荘（共同生活援助）事業報告

### 1. 総括

- ・くわばら荘は、第1くわばら荘(定員4名)と第2くわばら荘(定員4名)が共同生活援助事業所として、双樹園バックアップの下に運営されました。
- ・利用者の人は、日中は障害者支援施設双樹園の生活介護を全員が利用されました。

### 2. 年間利用者数

月名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男性	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96

### 3. 利用状況 稼働率 98.7%

	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
延人数				1,652	1,122	117	2,891
実人数				4	3	1	8

### 4. 年齢構成 平均年齢 68.8歳 (59歳から79歳)

年齢	18~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80~	合計
男性					1	5	2		8

### 5. 整備関係

特になし。

## 平成27年度 公益事業報告

平成27年度からは【障害者入学祝い金】として、障害のあるお子さんのみえる母子家庭で、羽島市の小学校と中学校の福祉学級入学時に限定してスタートする予定でしたが、県と相談しました所、言われたことが2つ出てきました。

- (1) 入学時と限定しないで、全ての学年を対象にして欲しい。
- (2) 平成28年4月にオープンする岐阜県立羽島特別支援学校も対象にして欲しい。

色々検討をしまして、下記のように変更することになりました。

### 入学祝い金対象者を

- ☆ 障害のあるお子さんがみえる母子家庭の方。
- ☆ 本年度、小学校および中学校の福祉学級に在籍されている方。  
又は、羽島特別支援学校に入学、編入された方。
- ☆ 羽島市内で生活してみえる方。又は、羽島市以外で、羽島特別支援学校に在籍されている方。

### 助成内容を

- ☆ 一律10,000円とする。(原則として、一人1回です。)
- ☆ 推薦者(羽島市内小学校・中学校校長、羽島特別支援学校校長)の証明書が必要です。

大幅に事業内容を見直すことになりましたので、平成27年度は募集を見送り、平成28年度から新規に進めることにしました。

また、事業を進めやすくするために、万灯会の新パンフレットの中へ募集要項を刷り込むことにしました。

社会福祉法人万灯会(ばんとうかい)  
岩田障がい者入学祝い金 募集要項

平成 28 年度

【入学祝い金対象者】(下記3つの要件を満たす方)

- ◎ 障がいのあるお子さんがみえる母子家庭の方。
- ◎ 本年度、小学校及び中学校の福祉学級に在籍されている方。  
又は、羽島特別支援学校に入学、編入された方。
- ◎ 羽島市内で生活してみえる方。又は、羽島市以外で、羽島特別支援学校に在籍されている方。

【助成内容】

- ◎ 一律10,000円です。(原則として、一人1回です)
- ◎ 推薦者(羽島市内小学校・中学校校長、羽島特別支援学校校長)  
の証明書が必要です。

【申請者】

羽島市内小学校・中学校校長、羽島特別支援学校校長

【申請締切】

平成29年2月28日

問い合わせ先：社会福祉法人 万灯会(担当：鹿野)

〒501-6324 岐阜県羽島市桑原町小藪860番地

電話(058)398-7900 FAX(058)398-5503

<http://bantoukai.jp>